

職 業 奉 仕 月 間 ・ 米 山 月 間

2007 年

1 0 月 3 0 日 9 8 4 例会

本日の行事

『鳩ヶ嶺八幡宮訪問例会』

担当：クラブ会報委員会

場所 = 松尾 鳩ヶ嶺八幡宮
点鐘 = 12 : 30pm

例 会

- 1 . 本日の例会 松尾鳩ヶ嶺八幡宮訪問
参拝
- 2 . 点鐘
- 3 . 会長挨拶
- 4 . 幹事報告
- 5 . 出席報告
- 6 . ニコニコ BOX 及び米山記念奨学会、ロータリー財団
- 7 . 委員会報告
- 8 . 点鐘
- 9 . 食事

お知らせ

文書受信のご案内

- [ロータリーの友事務所] 「友」インターネット速報 308
- [2008 年 10 月 以国際大会推進委員会] ... 第 99 回 10 月 - 国際大会参加登録のお願い 6/15 ~ 18
- [ガバナー土屋磯司] ガバナー公式訪問のご案内 2007.11.27
- [地区 CLP 委員長] CLP についてアンケートについて
- [地区インターアクト委員長] インターアクトクラブ活動報告書提出について
- [下伊那農業高等学校] 収穫祭のご案内 11 / 22 (木)

例会変更のご案内は後ページ

平成 19 年 10・11 月の飯田東 RC の例会案内

- | | |
|--------------------------------------|-----------------|
| 1. 11 / 6 985 会員卓話 後藤高一君、久保田和彦君 | 担当 = ロータリー財団委員会 |
| 2. 11 / 10 ~ 11 986 親睦旅行...伊勢神宮・志摩の旅 | 担当 = 親睦活動・S A A |
| 3. 11 / 13.....親睦旅行振り替えのため休会 | |
| 4. 11 / 20 987 ガバナー補佐事前訪問 | 担当 = 会長・幹事 |
| 5. 11 / 27 988 ガバナー土屋磯司様公式訪問 | 担当 = 会長・幹事 |
| 6. 12 / 4 989 年次総会...次年度理事役員発表 | 担当 = 会長・幹事 |
| 7. 12 / 11 990 夜間例会 年末家族会 | 担当 = 親睦活動・S A A |

- 本日の Menu -

お寿司

会長挨拶

穀物・水の連鎖危機招く

今年度、ノーベル平和賞を受賞した国連の「気候変動に関する政府間パネル (IPCC)」の作業部会は、地球温暖化が、水不足や深刻な飢餓を引き起こすと警告しました。人類を支えるエネルギーと食糧の二つの不安が直結する異例の事態です。米国では、温暖化対策であるはずのエタノールの生産拡大が、原料のトウモロコシの値上がりを招く副作用も目立ってきています。環境問題の草分けで、米国のアースポリシー研究所のレスター・ブラウン所長に課題と処方せんを日経新聞記者がインタビューした内容をお話します。

米国では「脱石油」ということでエタノールブームが起きていますが。

トウモロコシを使って自動車が走ることはすばらしいことだと米国人は以前から考えてきました。1978年の立法によって国はエタノールの生産一ガロン当たり五十一セント(1/13.5セント約16円)の補助金を出すようになった。

当初は生産の上昇率は極めてなだらかだった。今はほとんど垂直の勾配で伸び、工場への投資は熱狂と呼んでいいほどです。このままだと来年、米国で収穫するトウモロコシの半分はエタノールに向かうでしょう。

どのような影響が出てくるのでしょうかー

冷蔵庫のドアを開けてみてください。肉、牛乳、卵、チーズ、ヨーグルトにアイスクリーム。みんな元をたどればトウモロコシを飼料にした動物から作ります。これらの食品もトウモロコシ相場が上がれば、時間差があるにしても値上がりします。やがて小麦やコメのような穀物も上がるでしょう。最後は見たことのない高値が付くでしょう。食糧安保にとって大きな懸念です。

ガソリンの代わりにエタノールを使う戦略が問題ですかー

大型のガソリンタンクをエタノールで満タンにするには、人間一人が一年間に食べる穀物が必要です。すべての穀物をエタノールに代えても米国の自動車の燃料需要の16%程度しかカバーできません。連邦政府は補助金を出す財政当局として目を光らせていました。ただ、工場の免許を出すのは連邦でなく州です。原油相場が一バレル60-70ドル、ガソリンが一ガロン三ドル(1/92円)に値上がりし、エタノール生産で短期的な利益を稼げるようになると、州は企業の攻勢に押され、コントロールが利かなくなってきました。私は新工場の免許停止を要求します。

現状を放置すると、世界にはどのような影響が及びますかー

地球全体でみると、自動車に乗る八億人と、極めて貧しい生活をする二十億人が同じ穀物を巡って争っています。自動車を持つ人の年収は三万ドルぐらいあるのに、収入の半分を食費に使う貧しい層の年収は三千ドル以下です。極めて不公平な競争です。この争いへの対策を講じる国連機関はありません。市場がただ機能しているだけです。市場は人々の飢餓を心配しません。

米国のエネルギー戦略が世界的な穀物の奪い合いを起こす恐れがあるかー

それだけにとどまらない。水の問題も生じます。一トンの穀物を作るのに一千トンの水が必要です。水をそのまま輸入するよりも穀物の形で買う方が効率的です。豊かな国は穀物をどんどん買うようになり、貧しい国は買えなくなります。未来の戦争は石油よりも、穀物を通じての水の奪い合いになる可能性が高いと思います。水を巡る戦争の力は軍事よりも資金です。我々は農業、工業、都市の全てのレベルで、水を効率的に使わなければなりません。

中国の北半分は文字通り干し上がろうとしています。インドも多くの州で地下水の水位が下がっています。人口急増で農業の灌漑に使う水が増えているからです。米国も南部の大平原(グレート・プレーン)の地下水位の低下が目立ってきています。50年代に人口増加が問題になったと

き、日本のコメも含めて農産物の生産性を上げたように、水の生産性も上げなければなりません。下水のリサイクルも勿論重要です。

エタノールの増産を凍結しただけでは石油に頼る構造は変わりません。代案はありますかー

過去の石油の時代を大きく変える新しいやり方が必要です。米国でエタノールの代わりに期待できるのはプラグ式ハイブリット車です。夜間に車をコンセントに差して充電しておく。短い距離の買い物は電力だけの走行でほとんど賄えます。日常利用する電力には安く供給できる風力発電を使えばよいでしょう。

米国では環境問題への危機感がまだ薄いようですがー

米国で気候変動に関心がもたれたのはハリケーン、カトリーナの被害が大きく影響しています。人々が問題に気づけば、次の大統領選は環境やエネルギーへの対応が初めて真剣に話し合われる選挙になるでしょう。

歴史上、食糧とエネルギーの経済は別々に存在してきました。今は二つの間に線を引けなくなってきています。これが新しい大問題なのです。米国の石油の不安を減らそうとして、世界的な食糧の不安を招いています。そこに水の不安が結びつく。このような連鎖構造を理解すべきです。

代替エネルギーの開発を別にすると、地球温暖化対策については温暖化ガスの排出枠を売買する排出権取引と、税の活用に議論が分かれているように見えますがー

多くのエコノミストは税制の再構成を支持しています。しかし、どちらかでなく、両方を使うことが重要です。所得税を下げ、環境税を上げる税制改正を徐々に進めるべきだと考えます。環境税には様々な手法があります。二酸化炭素の排出だけでなくゴミや毒性のある物質の排出に課税してもいいでしょう。木材の伐採にかけてもいいでしょう。実際、東欧には立木税があります。

日本には何を期待されますかー

日本はエネルギー効率を高める多くの分野で世界のリーダーになり、米国も自動車の分野で大きな影響を受けてきました。太陽電池でも世界の先頭を走っています。一方で山が多く、海岸線が長い地形なのに風力の活用はあまり進んでいないのは疑問です。特に北海道は風力発電に適していると思います。また温泉が多いにもかかわらず地熱発電もほとんど普及していません。アイスランドでは九割の家庭が暖房に地熱を使っています。日本には地熱の利用拡大を促したいです。

幹事報告 (副幹事 久保田光一君)

1. 第99回ロータリー国際大会参加登録のお願い
開催期日 2008年6月15日～18日
開催場所 ロサンゼルスコンベンション・センター
2. 11月のロータリーレート1ドル=116円です。
3. 田中芳男の胸像を復活させよう！本日ウィークリーと一緒に配布させて頂きました。
4. 次週の例会は松尾の鳩ヶ嶺八幡宮です。食事の準備の都合で出欠は本日までにお願いいたします。当日例会終了後その場で理事会を開催致します。

出席報告

本日の例会						前々例会		
会員総数	出免除数	出免出席者	総出		出席率	メーク	欠席	訂正出席率
29	9	6	21	12.4	87.6	2	0	100%

本日の欠席者(5名) 蒲祐正君、片桐信親君、小池精治君、久保田久次君、武居正憲君
[出席免除欠席者](3名) 松下英一君 松下英一君、林隆夫君

【本日のビジター0名 ゲスト1名】七久里神社宮司近藤政彰様

本日のニコニコBOXの合計は28,000円。累計408,000円です。

本日のロータリー財団BOXの合計は1,000円。累計16,000円です。

本日の米山記念奨学会BOXの合計は23,000円。累計は142,000円です。

例会変更

ロータリー名	変更日	曜日	理由	メーク場所

ニコニコボックス

(七久里神社宮司 飯田RC)

近藤政彰様：神官についての卓話をさせていただきありがとうございます。
日本文化の中心として今後も存在しつづけることと思われま

(飯田東RC)

宮嶋逸雄君：近藤政彰様お世話様になります。卓話よろしくお願

伊藤篤君：近代日本の創世期をリードした飯田出身の偉人、田中芳男の胸像を復活する運動をすすめています。ご協力をお願いできたら幸いです。

佐々木治君：近藤宮司さんを歓迎して。

来週の例会お待ちしております。駐車場は鳥居に向かって右側に大きな土蔵があります。土蔵の前とその奥にあります。

宮澤眞君：近藤様を歓迎して。また、卓話を楽しみに！

後藤高一君：近藤様を歓迎します。卓話を楽しみにしています。

矢澤昭彦君：近藤政彰様の卓話を楽しみにしています。

先日の親睦委員会の折には、尾澤会員に大変お世話になりました。松茸をたらふくご馳走になり大満足でした。

古林克己君：大分寒くなって参りました。風邪など引きませんようご自愛下さい。

近藤様の卓話を楽しみに。ご苦労様です。

細川仁司君：近藤宮司ようこそ。お宮の裏話を！

小林糸子さん：裸祭りなど有名な七久里神社の近藤様の卓話を楽しみにしております。

下田一則君：めっきり寒くなりました。健康に気をつけたいです。

佐々木寿夫君：近藤宮司さんをお迎えして。一昨日はありがとうございました。

久保田光一君：本日はさくら保育園の園長さんの卓話ご苦労様です。楽しみにしています。

そして今夜は13夜の月見です。豆月夜、栗月夜とも言います。心を静かにお酒を少々。

伊藤清文君：近藤政彰様の卓話を楽しみに。

森澤勝志君：本日卓話。近藤政彰様の卓話を楽しみにしています。

石田一実君：欠席が続きますすみません。近藤さんの卓話を楽しみに。

久保田和彦君：近藤様の卓話を楽しみに。

関島日出夫君：前週、人生最初で最後？の経験をさせて頂きました。身体がビックリしたかの如くお酒を飲んだにもかかわらず感動で眠りになかなかつけない夜でした。

開催していただいた皆様に感謝です。

竹村英二君：近藤様本日はお忙しい中、ありがとうございます。卓話よろしくお願

米山記念奨学会BOX

倉澤敏恵さん：この度、少し真面目な考えで本を出しました。作品とエッセイを豊富に載せています。よろしかったらお手許へお置きくださいませ。

宮澤宏君：近藤政彰様の来訪を歓迎して。また、卓話を期待して。

下田一則君：米山月間ですので。ほんの気持ちです。

佐々木治君

来週の例会は松尾鳩ヶ嶺八幡宮訪問です。駐車場は鳥居の向かって左側にございますのでよろしくお願い致します。菊花展も25日から始まっております。紅葉には少し早いかもしれませんが、是非お出かけ下さい。

本日の行事 『外部卓話』

担当 = 職業奉仕委員会

近藤政彰様(七久里神社・白山社・元山白山神社・諏訪神社 宮司 さくら保育園園長)

「お伊勢さん」「大神宮さん」と親しく呼ばれ、辞書などでは「伊勢神宮」と紹介されていますが、単に「神宮」と言うのが正式な名称です。神宮とは、伊勢の宇治の五十鈴(いすず)川上にご鎮座の皇大神宮(こうたいじんぐう、内宮=ないくう)と、伊勢の山田の原にご鎮座の豊受大神宮(とようけだいじんぐう、外宮=げくう)の総称で、古くは伊勢太神宮(いせのおおみかみのみや)とも言いました。

「神道は宗教ではない」という有力な説があります。確かに教祖がいない、経典が無いなどキリスト教やイスラム教などと相当趣が異なります。しかしながら神道は日本に仏教が伝わるずっと前から存在してきた固有の信仰の総称で、日本文化そのものとも言うべき民族宗教であるとも言えます。

それは自然と一体となる思想で、自然をあるがままに受け止め、自然の力を畏れ、感謝し、自然に溶け込もうとする考えであります。民族の発生と同時に生まれた「民族の体質」や「民族のものの考え方」がそのまま信仰となったもので、日本の国柄、つまり教育勅語に書かれている「国体」と言ってよいと思います。アメリカの大学の教科書には、日本神話のいざなぎ・イザナミの2神の「国生み」の物語と、三種の神器が絵入りで教えられています。日本は神々の国で、国名の日の本は天照皇大神という太陽神の信仰に由来することが正しく教えられています。

日本の神は必ず鎮守の森に鎮座しておられます。キリスト教の教会やイスラム教のモスクは森を全部切り払って広場にし、自然を征服した姿で誇らしげに聳え立っています。神道は、森や山と共存し、神聖なものとして大切にします。自然破壊などとは無縁であり、キリスト教の磔の姿を毎日仰いで暮らすことなど日本人にはなじまないのです。日本人が仏教に帰依したのも、お釈迦様の涅槃の像が安らかに眠る自然死の姿であり、他の仏像も慈愛の姿で鎮座されているのと同様関係があると思います。

日本人はもともと「平和を以って貴しと為す」平和的な民族であって、外国から入って来た仏教も儒教も、またキリスト教さえも拒みつづけることはしないで、寛容と包容の精神で争わずに受け入れて共存してきました。

神道儀礼の中心は「みそぎ」と「はらへ」です。これは温暖多湿の緑豊かな国土は食物に恵まれたが、カビや微生物の繁殖が旺盛で食物は腐りやすく疫病がはやりやすかったので、この「けがれ」から逃れるための「みそぎ」と「はらへ」が中心的行事となったのです。伊勢神宮にお参りする人々が、五十鈴川の水で手と口を清め、玉砂利をふんで神殿にぬかづく「何事のおはしますかは知らねどもかたじけなさに涙こぼるる」(西行法師)という心境になるのは極めて自然の姿なのです。かつて米国の歴史学者アーノルド・トインビーは、昭和42年秋に憧れの神宮を訪れた際に、「私はこの聖地において、すべての宗教の根底的統一性を感じ得る」と毛筆で記帳したそうであり、神道こそ地球人類の危機を救う地球宗教になることを予言したとのこと。

キリスト教の教えの中にモーゼの十戒というのがありますが、殺すなかれ、盗むなかれ、姦淫するなかれなど並んでいます。これに対して神道では、これらは人の道として当然の事として論ずる必要なかったのです。神道には押し付けはありません。日本人は二千年もの昔から、高い道徳律を積み上げてきて、その集大成がああ教育勅語であります。

神道と皇室の関係を申し上げますと、現在神社界の最高の神様は天照皇大神であり、その子孫である神武天皇から今上陛下まで天津日嗣は絶えることなく現在にいたっております。天皇陛下は「賢所」「皇霊殿」「神殿」に日本国民の安泰と幸せを祈って毎日朝夕にお参りをされる最高の神官であります。

参拝の順路 外宮から内宮へ

まず、外宮から参拝しましょう。神宮参拝の順路は多くの場合まず外宮からというのがならわしです。参拝するときは、二拝（最敬礼を二度行う）次に二拍手（手を二度打つ）次に一拝（最敬礼を一度行う）というのが一般の作法となっています。団体に参拝するときには、代表者一人が横に整列した団体の前、中央に進み出て、二拝、二拍子、一拝の拝礼を行い、団体の方々も一緒に揃ってするのが作法です。

近藤様はその後自ら拝礼の行い方を実践して下さいました。

[伊勢神宮]

神宮祭主

祭主とは、伊勢神宮にのみ置かれている**神職**の役職。**祈年祭**・**月次祭**・**神嘗祭**において、**奉幣使**として参向し、**祝詞**を奏上して、**天皇**の意思を祭神に伝えることを主たる役目とする。**式年遷宮**に際しては造神宮使・奉遷使を務める。「神宮祭主職舎本館」は**重要文化財**に指定されている。現在の祭主は**池田厚子**。

[編集] 大宮司

神宮大麻に押されている「大神宮司」之印は、大宮司のことである。

歴代大宮司

就任日	氏名	出身
1940年（昭和15年）	高倉篤麿	高倉子爵家
1951年（昭和26年）	佐佐木行忠	佐佐木元侯爵家
1957年（昭和32年）	坊城俊良	坊城元伯爵家
1966年（昭和41年）	徳川宗敬	一橋徳川元伯爵家
1976年（昭和51年）	二條弼基	二条元公爵家
1985年（昭和60年）	慶光院俊	
1990年（平成2年）	久邇邦昭	久邇宮家
2001年（平成13年）4月	北白川道久	北白川宮家
2007年（平成19年）7月2日	鷹司尚武	鷹司元公爵家

[編集] 由緒

- 内宮：不明（伝**垂仁天皇**26年）
- 外宮：不明（伝**雄略天皇**22年）
- 正宮正殿の建築様式：**唯一神明造**
- 付属施設：神宮司庁、**神宮徴古館**、**神宮美術館**、**神宮農業館**、**神宮文庫**など